

持続可能かつ先進的な旅行業構築に向けた 政策要望について

**一般社団法人 日本旅行業協会
会長 高橋 広行**



一般社団法人 日本旅行業協会

日本旅行業協会は、旅行需要の拡大と旅行業の健全な発展を図るとともに、旅行サービスの向上を目的に活動しています。

正会員 1,168社

(第1種旅行業 544社)

(第2種旅行業 327社)

(第3種旅行業 297社)

協力会員 313社

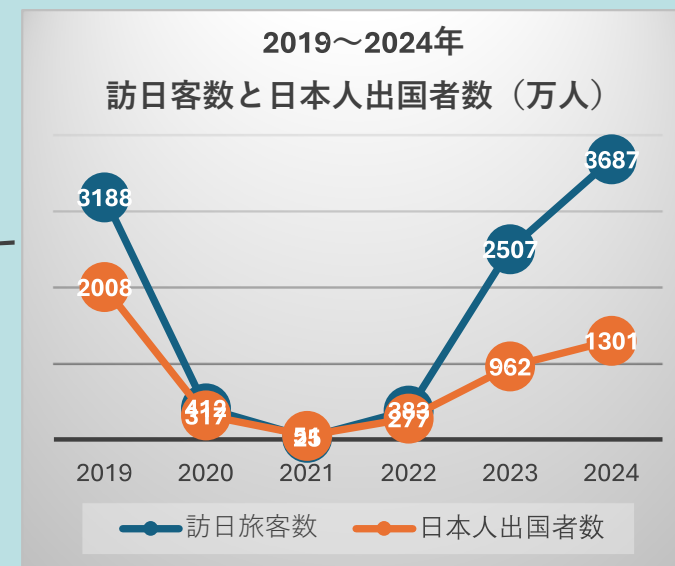
国内賛助会員 82社

海外賛助会員 177社

海外渡航者の拡大による均衡のとれた双方向交流の実現

現状・課題①

- ◆ 訪日インバウンド政策において、地方路線も含めた定期航空路線の拡充は重要な条件です。航空路線は2地点双方からの安定した需要が持続的な路線維持に不可欠であることから、双方向交流が極めて重要な視点となります
- ◆ 2030年に訪日旅行者6000万人達成を目指す中、双方向交流における不均衡が一層深刻化しています
- ◆ 日本人のパスポート所持率は17.8%でG7最下位です（英77%, 仏48%, 独41%, 米36%）



要望事項①

- **パスポート所持率向上、渡航費用負担の軽減に資する発給申請手数料等の抜本的な見直し**
- 地方空港の積極的な利活用を促進する長期計画策定と、国際線就航支援及びチャーター便運航促進のための助成制度の拡充

国・地域名	パスポート取得費用	物価水準 ビッグマック価格 (24年7月現在)	日本の物価水準で 当該国のパスポートを 発行したら	*備考 パスポート保有率
イギリス	18,000円	887円	9,730円	77%
アメリカ	25,600円	856円	14,380円	36%
台湾	4,100円	NA	NA	60%
韓国	6,500円	601円	5,200円	42%
日本	16,000円	480円	—	17.8%

国際交流機会の創出による若者の国際教育強化

現状・課題②

- ◆コロナ禍や円安物価高等により、日本の若者の学習を目的とした渡航（海外修学旅行や留学等）が大幅に減少しています

海外修学旅行・海外研修旅行(全国修学旅行研究協会調べ)

高校生の参加人数 2018年度 約23.8万人
2023年度 約 9.4万人 (18年比40%)

- ◆上記海外渡航機会の減少が英語力の急低下を招いているとの調査データもみられ、将来的な国際競争力の低下が懸念されています

18歳～25歳の英語力がコロナで低下し 未だ戻らず



出典：イー・エフ・エデュケーション・ファースト「EF EPI英語能力指数」

要望事項②

- 海外修学旅行、語学研修、国内国際交流事業等を高校卒業までに体験する、**「国際交流必修化」**の取組みの検討
- 海外渡航の誘因となる18歳以下のさらなるパスポート取得促進策の実施
- 留学・短期海外研修、また訪日教育旅行団体との交流促進のため、公費支援及び、交流補助金制度の大幅な拡充

オーバーツーリズム対策にも資する国内旅行需要の平準化

現状・課題③

- ◆オーバーツーリズムを含む局所的混雑は、訪日旅行者だけでなく、旅行者数の大多数を占める国内旅行においても従前より週末、GW、夏休み、年末年始などで生じており、国内旅行における平準化の推進は生産性向上、安定的な雇用拡大、そして訪日旅行者のさらなる受入キャパシティ拡大に効果的です。

75%を占める日本人旅行者の平準化がカギ



出典：観光庁「宿泊統計調査」より観光庁作成

要望事項③

- 各自治体と連携した、ラーケーションに代表される学校平日休み制度の全国的な設定促進による、観光需要の平準化と新たな需要の創出
- 経済界と連携した有給休暇の取得率向上やワーケーション等の多様な働き方の推進とあわせ、有給休暇取得義務について現行の5日間からの取得日数拡大の検討



出典：愛知県「ラーケーションの日」サイト

訪日旅行客の地方分散と地域経済の活性化

現状・課題④

- ◆現在の訪日旅行客の流れは都市圏への集中が目立ち、その宿泊客の7割が大都市圏に偏っているなど、地方への経済効果が十分に発揮されていません
- ◆富裕層を含む訪日外国人旅行者に向けて、新たな広域周遊ルートや地域発の体験型コンテンツの魅力が、国際的な流通ネットワークを有する日本の旅行会社の商品として十分に認知・展開されておらず、販路の拡充と情報発信の強化が求められています

「外国人延べ宿泊者数」 都市部への集中が加速



要望事項④

- アドベンチャートラベル等外国人向けの専門ガイド育成プログラムの整備と支援
- 海外の主要旅行博における政府ブースでは、広域DMO及び旅行会社の出展に限定した戦略的地方誘客策の実施
- 国内の旅行会社による訪日旅行市場への積極的な参画を促進する対応力強化支援



出典：i-nac国際自然環境アウトドア専門学校（新潟県妙高市）

健全な観光産業の育成

現状・課題⑤

- ◆訪日旅行客の増加に伴い、白ナンバーによる不正な旅客運送行為やホテル旅館客室の高額転売・空売りといった悪質な事例が急激に増加しています
- ◆国内法の適用が難しい事業者による不公平な競争状態が続くことは、適正な事業者の経営環境が圧迫され、働きやすい環境を整える等のあるべき産業の発展が後退するリスクが指摘されています

客室の転売・空売り行為が急激に増加中



出典：山梨県所在旅館提供

要望事項⑤

- いわゆる白ナンバーによる違法な旅客運送行為の実態把握と排除
- 近年急増している宿泊転売・空売り行為の実態把握と、悪質な転売の撲滅へ向けた対策の実施
- 一定の品質を保持した観光関連事業者（旅行、宿泊、輸送、ガイド等）を国外の旅行事業者も含めて一元管理する仕組みの検討による**観光産業の健全性の向上**